

# 西日本短期大学における生成 AI 利活用に関する基本方針

西日本短期大学 学長

教育・研究活動における ChatGPT などの生成 AI の利活用は、大きな利便性をもたらす可能性をもつ反面、さまざまな問題を内包していると考えられます。本学では、生成 AI の利用に伴う危険性を理解したうえでその有益性を生かすために、以下に留意して、安全かつ有効な利活用を心がけることを基本方針といたします。

## 1 全体における注意点

### (1) 機密情報・個人情報の漏洩に関する注意

生成 AI のプロンプトへの入力を通じて、機密情報や未発表の研究成果、個人情報などが流出・漏洩する危険性があります。機密情報や他者の個人情報等を許可なく生成 AI に入力することは禁止とします。また、自分自身の個人情報であっても、安易に生成 AI に入力することも禁止します。

### (2) 著作権の侵害等に関する注意

生成 AI によって出力された文書や画像等には、既存の著作物と同一あるいは類似のものが含まれている可能性があります。これらを自分の作品としたり、著作権者の許諾を得ずに WEB その他で公表したりすると、盗作や剽窃あるいは著作権の侵害に該当する危険性があります。生成 AI によって出力された内容を利用する場合には、出典や著作権の確認を行ってください。

### (3) 出力された内容の正確性に関する注意

生成 AI によって出力された内容には、明らかな誤りや偏った認識に基づく内容が含まれている場合が少なからずあります。安易に信じることなく、生成 AI の技術的な限界を把握したうえで、出力された内容の確認や裏付けを必ず行ってください。

## 2 教育における利用

### (1) 基本的な考え

本学では、教育活動において生成 AI の使用を一律に禁止するのではなく、適切な利活用を推奨しています。

学生が論点整理や情報収集などに活用することで、学びを深めることが期待されます。また、教員にとっても、ディスカッションのテーマ設定などに活用することで、教育の質をさらに高めることができます。

### (2) 留意点

① 授業の内容や目的によっては、生成 AI の使用を制限・禁止・注意喚起することが必要な場合があります。各教員は生成 AI に関する十分な理解を持ったうえで、必要に応じて使用の禁止や制限、あるいは注意喚起などの対応を行ってください。

② 生成 AI が出力する内容には、不正確な内容や矛盾が含まれる場合があります。学生には、学生自身が情報の正確性を見極め、検証する姿勢を指導してください。

また、レポートや課題の作成において生成 AI の出力をそのまま書き写す行為には、厳格に対応する方針ですのでご注意ください。

### (3) 課題設計と学修成果の評価方法の見直しについて

翻訳や要約、単なる知識確認を目的とする課題は、生成 AI の普及により教育的効果が薄れることが懸念されます。そのため、今後の課題設計においては、以下のような工夫が求められます。

① 授業内での小テストや口頭試問との組み合わせ

② 批判的思考や分析力を問う課題への変更

③ 学修過程の提示を求める課題設定など

### (4) FD の取り組み

FD 関連の各種機会を通し、学内の取り組みと合わせて、また文化庁、文部科学省、他大学における取組等についての情報共有を進めます。日々進化している生成 AI の活用における可能性と留意点、また教育に関する活用事例等も含め、全学的な浸透を図ります。こうした活動への理解及び積極的な参加をお願いします。

### 3 研究における利用

#### (1) 基本的な考え

本学では、生成 AI を教育・研究活動の支援ツールとして位置づけています。すなわち、研究において、アイデア整理・文献要約・構成案作成などに活用することで、創造性・効率性の向上を図り、学術的成果の質を高めることが可能になると考えられます。

#### (2) 留意点

- ① 未発表の研究データや個人情報を入力しないでください。特に、共同研究等で取り扱っているデータの流出による紛争が生じないように十分にご配慮願います。
- ② 論文の作成にあたり、生成 AI の出力をそのまま使用することは禁止します。翻訳、校正等での利用の場合は、数値をぼかす・文意をぼかす等を行い、情報の流出にご留意ください。
- ③ 情報検索・探索で用いる場合、生成 AI の情報の鮮度および正確性を必ず検証し、また情報モラル・倫理に注意してください。必ず出力内容の著作権・知的財産権の確認を行い、侵害・盗用・剽窃を防止してください。
- ④ プログラム作成等で用いる場合は、提案された記述例が理解できること、用いているライブラリ等が汚染されていないことを確認した上で使用してください。セキュリティ上リスクのあるコードが出力されることもあります。
- ⑤ 研究資料の生データの処理等を生成 AI にさせる場合、利用する生成 AI の規約・許諾を理解し、個人情報等公開してはならない情報が意図せず公開されないようにしてください。
- ⑥ 論文や学会発表の一部に生成 AI を利用できるか否かは、関係する学会および協会の投稿規定や倫理規定等に従ってください。
- ⑦ 利用する AI サービスの利用規約や設定を確認し、AI の学習に使われないよう配慮してください。

#### 4 業務における利用

業務で生成 AI を利用する場合は、以下に留意してください。

- (1) 生成 AI の規約をよく理解した上で利用してください。
- (2) 個人情報はもとより、未公開情報を不用意・不適切に入力することは禁止します。
- (3) 生成 AI の出力が他者の権利侵害にあたらないかをよく確認してください。

なお、生成 AI に関しては今後も急速な技術の進歩が続くことが想定されます。生成 AI に関する実態の把握に努めつつ、技術の進展や各種方針等の動向をふまえ、上記の方針は適宜見直していきます。